

第2回 富田林市支援対策本部会議（令和8年熊本地震）まとめ

日時 令和8年8月6日（木）午前9時～

場所 庁議室

【案件】

1. 被災地の状況について

- ・ 熊本県内の特に被害が大きい自治体は、宇城市、八代市、氷川町。
- ・ 猛暑のなか、災害関連死も危惧され、断水対応が急務となっている。

2. 大阪府等の対応について

◆大阪府

- ・ 7/29～トイレカーを派遣、8/3～保健師等チームを派遣、8/4～被災建築物応急危険度判定要員、対口支援派遣職員を派遣。
- ・ 8/5～府営住宅の被災者への提供について準備完了している など。

◆関西広域連合

- ・ 大阪府・福井県を八代市のカウンターパートに決定。
- ・ 8/13から、府と府内市町村に対して、住家の被害認定調査、罹災証明発行業務にかかる職員派遣要請がされる予定。

3. 本市の対応について

（1）熊本県への見舞金・義援金について

- ・ これまでの大規模災害時の対応に準じ、熊本県に見舞金100万円をお送りすることを決定した。

（2）人的・物的支援、トイレトラック派遣等について

- ・ 関西広域連合（カウンターパート）の枠組みにおいて、被害認定調査、罹災証明発行業務等の支援要請に迅速対応できるよう準備を進める。
- ・ 助けあいジャパンのネットワークにおいて、発災直後から被災自治体との調整が進められており、本市は引き続きの要請を待っている状況。今後、八代市からの支援要請を受ける可能性があり、要請が入った場合に、迅速に出発できるよう体制を整えている。

（3）募金・寄附金の状況について

- ・ 個人4件：228,000円、団体・企業2件：110,000円、募金箱：115,383円
合計 453,383円（※8/5時点）
- ・ 8/15（土）エコールロゼで街頭募金を実施する。
- ・ 今後、各課が行うイベント等でも募金箱を設置する。

（4）その他

- ・ 市営住宅についても、被災者に提供できるよう3戸を確保している。 以上